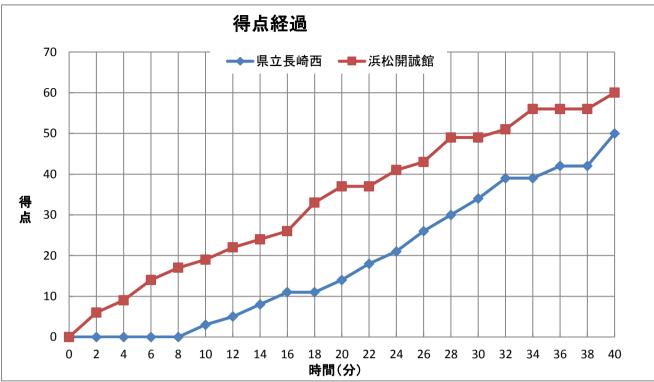


平成28年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会 第69回全国高等学校バスケットボール選手権大会

個人トータル表

	女	子								平原	戊28年7月	31日	16	:10	開始	,
1 回戦										広島サンプラザ			A			
県立長崎西 (長崎県)			50	50 3 11 20 16			21 31	2nd 18 3rd 12		19 18 12 11	60		○ 浜松開誠館 (静岡県)			
番号	B	. 名	得点	3P	2P	FT	反則	番	号	В		得点	3P	2P	FT	反則
* 4	片山	菜々	9	2	1	1	5	*	4	陽本	麻優	8	0	4	0	1
* 5	小関	あゆ	9	0	4	1	3	*	5	栗田	真生	2	0	0	2	4
6	久地》	甫 彩乃	0	0	0	0	0		6	滝川	美羽	_	-	_	_	_
* 7	田口	樹	4	0	2	0	1		7	松下	奈央	_	-	_	_	_
* 8	安部	冬実	3	1	0	0	2	*	8	石田	悠月	27	2	8	5	3
9	田添	栞南	0	0	0	0	0		9	樋口	栞帆	8	0	4	0	1
10	津田	美怜	7	1	2	0	0	*	10	石牧	葵	15	1	4	4	0
11	島﨑	ほのか	5	1	1	0	1		11	奈須	希咲	_	ı	_	_	_
* 12	山口	茜	2	0	1	0	0	*	12	鈴木	侑	0	0	0	0	1
13	萬屋	ひなた	2	0	1	0	0		13	松本	恵莉	_	1	-	_	_
14	梅本	琉奈	0	0	0	0	1		14	小幡	桃花	_	1	-	_	_
15	小関	菜央	9	0	4	1	2		15	伊藤	綾優花	_	1	-	-	_
コーチ	溝江	和樹					0]-	-チ	三島	正敬					0
Aコーチ	福間	圭三						Α⊐	ーチ	白石	真悟					
	合	計	50	5	16	3	15			合	計	60	3	20	11	10
		主審:	前田信													
		訓案:	山百石	上人												

副審: 中原伊久美



СТО	1·2P			3•4P		OT1	OT2	ОТ3	OT4
TeamA	4:04	:	33:26	36:48	39:39	:	:	:	:
TeamB	16:04	:	38:17	39:39	:	:	:	:	:

〔戦評〕

スタート長崎西#4、5、7、8、12 浜松開誠館#4、5、8、10、12

第1P、長崎西はハーフコートマンツーマン、浜松開誠館はオールコートマンツーマンでゲーム開始。両チームとも出だしから激しいディフェンスから流れを掴みにいく。粘り強いディフェンスが持ち味である浜松開誠館は、相手のミスからの#4のファーストブレイク、#8の3P、バスケットカウントにより得点を重ね、0対11となった長崎西は残り6分でたまらずタイムアウト。長崎西はディフェンスを3-2ゾーンに変化させるが、浜松開誠館のディフェンスから思うように得点を重ねることが出来ず、3対19の浜松開誠館リードで第1P終了。

第2P、マンツーマンディフェンスが機能し始め徐々にリズムを取り戻してきた長崎西は、粘り強くリバウンドを確実にものにし、#5のリバウンドシュート、#8の3Pにより得点を重ね反撃にかかる。対する浜松開誠館の勢いは止まらず、#8のドライブインや#10の連続得点により得点を重ね、14対37と浜松開誠館がリードを広げ前半終了。

第3P、長崎西は前半と同様ディフェンスからリズムを掴みながら粘り強くリバウンドを制し、#5、#10、#15を起点に得点を重ね徐々に点差を縮めていく。一方、浜松開誠館は長崎西のディフェンスに苦しむがドライブインからの合わせのプレイを冷静に作り上げながら得点を重ね、34対49とリードを守り第3P終了。

第4P開始早々、長崎西は#15のポストプレイ、#11の3Pによって一気に10点差まで点差を縮める。流れを断ち切りたい浜松開誠館は、長崎西のディフェンスに苦しみながらも、#10を中心に確実に得点を重ね反撃を許さない。どうにか追いつきたい長崎西はファウルゲームに持ち込むが、浜松開誠館は確実にフリースローを決めきり50対60で浜松開誠館が勝利し2回戦に駒を進めた。

戦評: 清水池 美緒 記録: 県立広島高校